



滝野東小学校だより

令和元年5月28日 文責 神田

優しさが広がったふれあい班遠足～晴天の播磨中央公園にて～

5月15日（水）、初夏を思わせる澄み渡った青空のもとで、ふれあい班遠足を実施することができました。この日を迎えるまでに、寒暖差に対応できずに体調を崩す子どもが増えていたので心配していましたが、体調が回復し登校できた子どもが多く、縦割り班である「ふれあい班」で楽しく遠足に出かけることができました。

遠足の道中では、6年生をはじめとして高学年が、1年生の子どもの手をつないでゆっくりと歩く姿がありました。これは、6年生が4月から登校中に大切にしてくれていることです。6年生の気配りや優しい声かけは、1年生にどれほど元気を与えていることでしょう。低学年の喜ぶ顔を見て、自分の喜びにできている6年生に大きな拍手を送りたいと思います。その6年生の姿を見て、4年生や5年生も6年生のお手伝いをしていました。滝野東小学校の伝統は、6年生がよきお手本を見せることで引き継がれているのだと言えます。

さて、播磨中央公園に到着すると、早速ふれあい班ごとに自由に遊びます。6年生があらかじめ遊び場所や遊びの内容を決めてくれていました。「だるまさんがころんだ」「鬼ごっこ」「ターザンロープ、ブランコ、アスレチック等の遊具遊び」など、公園のあちらこちらで子どもたちの笑顔がはじけました。当日は、他の団体（園児）も播磨中央公園に遠足に訪れていたのですが、あいさつを率先してする姿や園児を気遣って道を開ける子どもたちの姿にも心が温かくなりました。

お昼は、ふれあい班ごとにお弁当タイムです。お弁当のふたを開けたときの子どもたちのうれしそうな表情。お家の人の心のこもったお弁当を友だちと共に楽しみながら食べていました。

お弁当の後は、児童会主催の1年生歓迎集会です。ふれあい班対抗「〇×クイズ」で大いに盛り上がりました。児童会の子どもたちは、自分たちが考えた問題を出すだけでなく、答えを考える時間を「シンキングタイム」と名づけて、曲に合わせて踊って盛り上げていました。ふれあい班遠足を通してどの班も絆が強くなりました。

お弁当など遠足の準備をしていただき、ありがとうございました。



笑顔で到着！

シンキングタイムスタート



自転車教室開催 ～お礼の言葉を丁寧に伝えました～

5月16日（木）は、中学年・高学年対象に自転車教室を実施しました。まずは、体育館で加東警察の山本さんから、自転車の安全な乗り方についてお話を聞くと共に、ビデオを見て、自転車の安全な乗り方と交通ルールについて学習しました。

その後、3・4年生は運動場に出て、実際に自転車に乗って、道路や交差点を想定して作られたコースを通り、安全な自転車の乗り方についての講習を受けました。

最近、全国各地で痛ましい交通事故が起こっていることもあって、どの子どもも真剣な表情で指導を受けました。

講習終了後には、お世話になった警察の方や交通安全指導員、市職員の方々に対して、子ども一人ひとりが丁寧にお礼の言葉を伝えました。この子どもの姿に来ていただいた方々はとっても喜んで下さいました。



真剣な表情で訓練



一人ひとりが伝えたお礼